

株主総会を開催

～まちづくり藤枝第13回株主総会～

要約すると

- 令和元年度事業報告・決算及び令和2年度事業計画・予算、役員体制を承認
- 株主総会后7月1日に社長が交代し、栗田隆生氏が新社長に就任

株式会社まちづくり藤枝は、6月26日、市文化センターで第13回株主総会を開催し、第13期（令和元年度）の事業報告、決算報告や第14期（令和2年度）の事業計画などの報告があり、併せて取締役の選任などを審議し、全ての議案が承認されました。

取締役の選任については、山田代表取締役社長と栃本代表取締役専務の辞任に伴い新たな取締役の選任が行われたもので、商工会議所副会頭の渡邊氏と市都市建設部長の小柳津氏が選任されました。また、7月1日には臨時取締役会を開催し、栗田氏が代表取締役に選任され、同日就任しました。

同社は、中心市街地のまちづくりを推進する会社であり、LOVE LOCAL FUJIEDA（ラブローカルフジエダ）事業として、駅南口広場や道路空間において実施する「て～しゃばストリート」をはじめ、駅南口広場で隔月の最終金曜日に開催している「love local MARKET（ラブローカルマーケット）」、冬場に実施する「イルミネーション」などに取り組んでいます。併せて、中心市街地リノベーションまちづくり推進機構の事務局や、子育てママと3歳未満の子供とで映画を鑑賞する「ママシネマ」事業、指定管理による駅南自転車駐車場の運営、駅前一丁目6街区再開発準備組合の事務局など、中心市街地の魅力向上につながる事業に多数取り組んでいます。

なお、イベント事業については、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で10月まで中止となっていますが、「新しい生活様式」の実践や、栗田新社長の就任により、同社の事業による中心市街地の活性化に向けた取組が、今後推進されることが期待されます。



藤枝市中心市街地活性化推進課

しずおか中部の生活・交流拠点を目指します

